

A I U 米国高校生国際交流プログラムの様子

7月29日、「高校生外交官」として来日したアメリカの高校生約20人との交流プログラムに、本校の1年生5名が参加しました。

午前8時30分、緊張気味の生徒たちが大阪府庁前に集合しました。アメリカの高校生たちと合流後、知事を表敬訪問してから今回のメインイベントであるディスカッションの会場である日赤会館に移動しました。この日のために1ヵ月半ほどの時間をかけて準備をしてきた甲斐もあり、生徒たちは原稿を読むのではなく、自分の言葉で堂々と英語を用いて「Why do we go to theme parks? - Their impact on the local economy -」と題したプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションとそれに続くディスカッションを終えた生徒たちからは「英語を話すことに対する自信がついた。」や「もっと英語を学びたいと思った。」などの感想が聞かれました。また、アメリカの高校生からも「プレゼンがとてもしっかりしていた」「彼ら（北野生）の英語力に驚かされた。」といった声もあり、生徒たちはとても有意義な経験になったと思われます。

